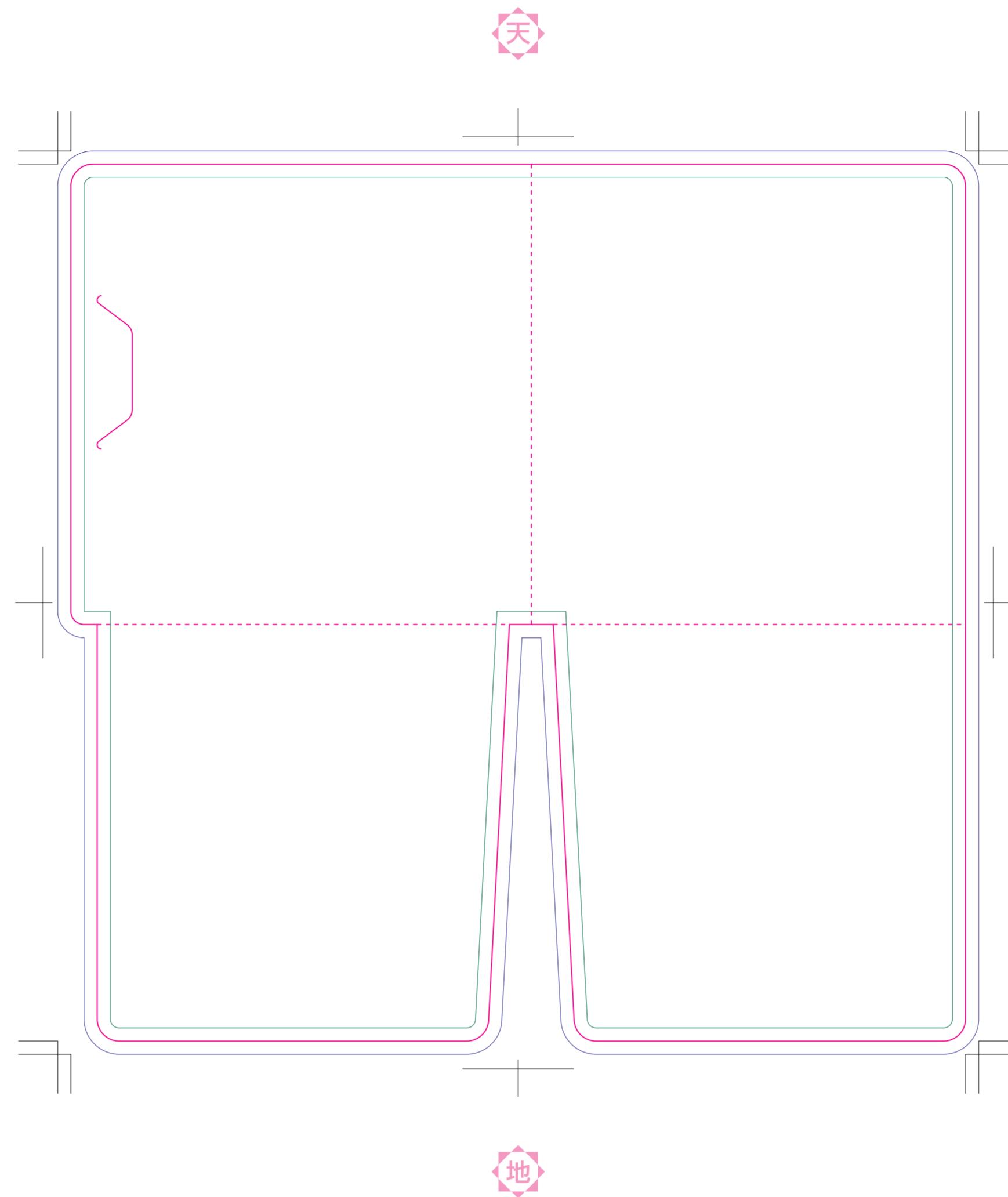


blue

## ファイル型抗菌マスクケース(折りたたみ) 白版なし または 部分白版

●商品サイズ W105×H105mm ●展開サイズ W204×H200mm



◎デザインは「カラー版」レイヤー上、白版は「後白版」レイヤー上でそれぞれ作業をお願いいたします。

※白版については、このテンプレートは【白版なし】または【部分白版】専用となります。  
全面に白版を使用される場合は、テンプレートが別途ございますのでそちらをお使いください。

白版データはスウォッチカラー「White」をご使用ください。

◎プロセスカラーのデータは特色を使用せずCMYKで作成してください。配置画像はCMYKまたは  
グレースケールで作成します。適正解像度は350dpiです。

◎文字はアウトライン化して(書式メニュー→アウトラインを作成)ご入稿ください。

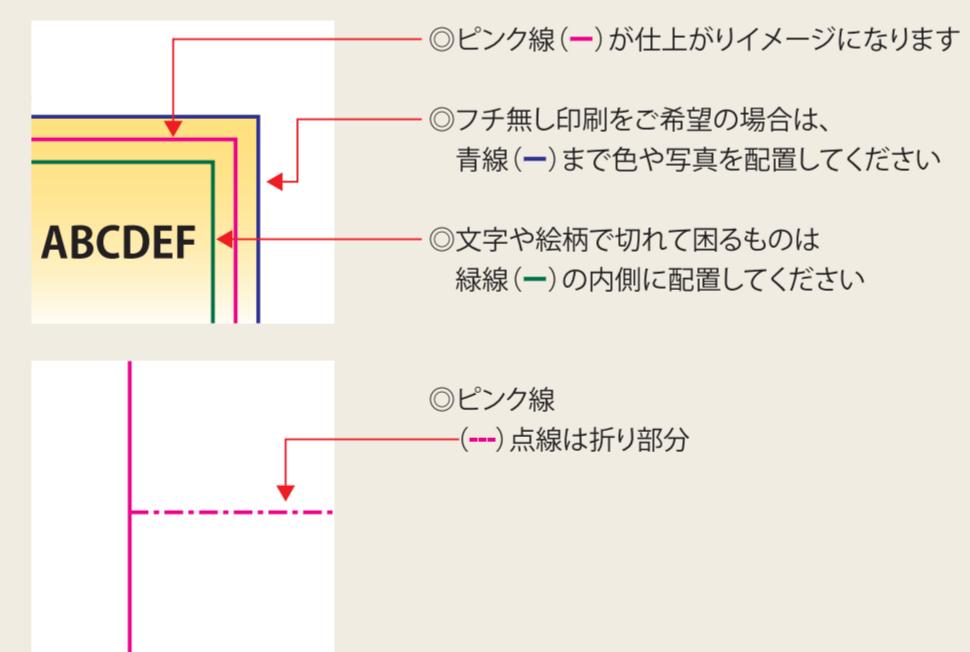
◎パターン機能を使用した場合、「分割・拡張」の処理を行ってからご入稿ください。

◎K100%のみにブラックオーバープリントが適用されます。適用たくない場合はK100%+C1%など他の色を設定します。

◎オーバープリント設定に関しては、お客様がモニターでご覧なっている状態を保証できません。ブラックのみに使用してください。

◎線の太さは0.2pt以上にしてください。ヘアライン(塗のみの罫線)は印刷されません。必ず線設定をつけてください。

◎入稿用データは別名保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。(IllustratorCS6での作成であれば、保存バージョンをcs6にしてください)



### 白版が必要な場合のデータの作り方について

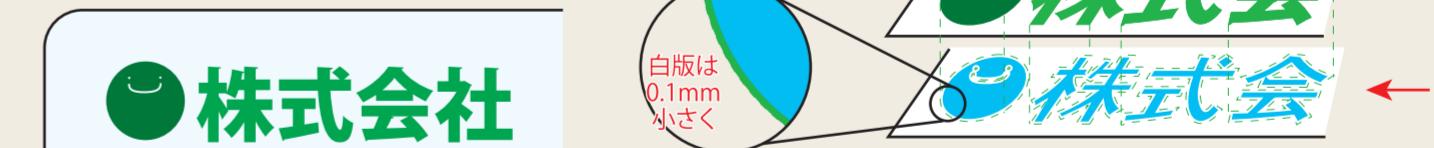
クリアファイルは透明な素材のため、透けて欲しくない部分、白く見せたい部分には白版が必要です。

白版はカラーより0.1mm小さく作成してください。

クリアファイル素材の特性上カラーと白が0.1mmほどずれるため、目立たない様に白のサイズを変更する必要があります。カラーのオブジェクトより、0.1mm小さいサイズで白版を作成して下さい。

色はスウォッチパレットから「White」をお選び下さい。

周囲は透明で、文字やオブジェクトに白をひく場合



#### ■-0.1mm小さいサイズにする手順

オブジェクトを選択した状態で、メニューの『効果』→『パス』→『パスのオフセット』を選択。

オフセット値を『-0.1mm』に設定して下さい。

パスのオフセットを設定しましたら、必ずメニューの『オブジェクト』→『アビアランスの分割』を選択して下さい。

オブジェクトに白いチが付ける方法だと、工程上手く処理されません。必ず「パスのオフセット」を使用して小さくしてください。

20pt未満のK100%部分には白版は作成しないでください。

白版レイヤー内に、プロセスカラーのオブジェクト等が残っていないかご確認ください。

白抜き文字など、白抜きにしたい場合は0.1mm大きい白版を作成して下さい。

周囲は白版ありで、文字やオブジェクトを透明に抜く場合



← カラー

← 白版